

1998年10月9日第三種郵便認可（毎月3回8の日発行）

2025年6月27日発行 SSKU増刊通巻第8203号

回
覧

SSKU

ゆめ工房だより

会報 7月号

No.190

< 私たちを形づくるもの >

324Kg。今年収穫した梅の総量です。これだけの梅を確保できたのは、読売新聞に窮状が掲載されたおかげです。2年前、ゆめ工房の看板商品「萌木のゆめ（梅のリキュールケーキ）」に用いる梅の実が不足し困っていました。記事を読んだ方々の働きかけで、新たに相原や町田市内の梅林所有者さんから無償で梅を提供して頂けるようになりました。今年は例年より早く利用者さんと梅摘みに回りました。梅の美しさはまさに「翡翠の宝石」で、肉厚の硬い実が放つ芳香に心が洗われました。目標量を大きく上回る梅を漬けることができ、本当に感謝しております。ありがとうございました。

さて、年度が変わり法人役員の改選や賛助会の総会などがありました。これらは私たちの活動が皆さまの支えにより成り立っていることを再認識する機会でもあります。ある画家が「影が自分を形作る」と語っていましたが、「皆さまとの関係性が私たちをかたどっている」とも言えます。ご近所さんから「猿の出没」を教えてもらったり、エーデルワイスの花の写真を頂いたり（ゆめ工房でチャイム代わりに流れる「エーデルワイス」の曲にちなんで）、そんな日々の関わりが私たちの活動の土台になっています。

ところで、11月に開催する「ゆめ工房まつり」に向けて、企画の詰めに入っています。先日、「耕地屋」さんに出店をお願いした時のこと。「じゃあ、植えておくよ」と言われ驚きました。お恥ずかしい話ですが、出店用の野菜をわざわざ栽培してくださっていたことを初めて知りました。去年も猛暑の中、作付けをなさっていたそうで頭が下がりました。この話からかつて、まつりに「お赤飯」を寄贈してくださっていたIさんのことを思い出しました。Iさんご夫妻が毎年、ご自宅の庭で炊き上げたお赤飯は、「薪の香りがする」と好評でした。あるとき事情によりお赤飯の依頼をしなかった年がありました。そんな不義理に対してIさんは「残念だ」と多くを語りませんでした。後にお赤飯用の「ささげ豆」を自家栽培なさっていたことを知りました。私たちのために毎春、種を蒔いておられたのです。豆を育てるためどれだけの手間ひまがかかっていたのか、そのことに気づくのに長い年月を要してしまいました。

今年もゆめ工房まつりは、多くの方々のご協力のもと開催いたします。実施時間こそ4時間ですが、準備はすでに始まっています。本番はもう少し先になりますが、今年もよいまつりになるように、日々を積み重ねていきたいと思っております。

施設長 佐々木 志穂

< 相原に新たな風を >

初めまして。地元「相原プロレス」のレスラーのシンゴ・相原です。

私は地元相原育ちでありながら、大学卒業後は競輪選手として全国の競輪場を旅する生活を送りました。競輪場がある全国43カ所の街をめぐり、各地の魅力を感じる度に引退後は地元相原に回帰し、相原を各地で感じたような魅力的な街にしたいと考えるようになりました。

相原は緑あふれる静かな街であり、ゆめ工房さんはじめ、多くの福祉施設や老人ホームなどがあり、安心して暮らせる街である事は確かです。しかし、未来に期待を持てる新しい企画や画期的なムーブメントが見いだせていないように感じていました。

「何もないのいい」という意見もあるでしょう。しかし私は、私のできる範囲で相原に新たな風を吹かせたいと思うようになりました。そこで考えたのが、幼少時より好きだったプロレスでした。相原を「プロレス」のある街にしてワクワクして欲しいと考えました。幸い、出会いに恵まれ、川崎市の団体で3年間の修業をさせてもらい、一昨年10月に、ご当地「相原プロレス」を立ち上げることができました。

ここまで6回の自主大会を行い、おかげさまで子どもも大人も一緒に楽しめる大会を開くことができました。最初こそ新しい企画に懐疑的な意見も多くありましたが、回を重ねるごとにゆめ工房さんをはじめとする協力者も少しずつ増えてくれて、相原の街に認めてもらいつつあることを実感しています。

また、5月には初の出張大会をお隣の相模原市相原にある華蔵院でおこない、子どもからお年寄りまで楽しんでいただきました。いつか、相原プロレスが町と町を繋ぐ存在にもなり得るとも思っています。

相原プロレスが相原の新名物となれるようにがんばっていきたいと思います。今後とも、相原プロレスへの応援よろしく願います。

※相原プロレスのシンゴ・相原（川上真吾）さんにご寄稿いただきました。

川上さんには今年のゆめ工房まつりにご出演いただきます。お楽しみにお待ちください。

< 第30回 ゆめ工房まつり >

今年も、賛助会員・地域のみなさまへの感謝の気持ちを込めて【ゆめ工房まつり】を開催します。幅広い世代の方々に楽しんでいただける催しをご用意しておりますので、ぜひご来場ください。

- ・ 日時：2025年11月1日（土）10:30~14:30
- ・ 会場：町田ゆめ工房（まつり当日は東京家政学院大学様の駐車場をお借りします）
- ・ 内容：模擬店、ワークショップ、展示 など

おまつり当日まで利用者さんと職員、力を合わせて準備していきます。みなさまのお越しを心よりお待ちしております！！

< 2025年度総会無事に終了しました >

つばみの会（町田ゆめ工房を支える会） 会長 平井秀夫

じめじめしていやな梅雨に入りました。でも、雨に濡れて綺麗に咲いたアジサイを見るとホッとしますね。

皆さまのご協力により、『つばみの会』総会を5月30日に開催しました。当日は、賛助会員の方にもご出席いただきありがとうございました。内容は、2024年度事業(行事)報告・決算書報告と会計監査報告・会員紹介及び役員紹介・2025年度事業(行事)計画・予算について説明を行い、項目ごとに出席者に承認をいただき成立しました。

今年度は賛助会員126名と例年より少ない人数でのスタートとなりましたが、いつもご協力くださりありがとうございます。

「中央競馬馬主協会福祉財団様」よりいただいた助成金で、新しく送迎車を購入いたしました。購入不足分は賛助会費より負担させていただきました。これまで15年近く送迎車として使用していた車に代わり、冷暖房が良く効いて安全装置が沢山付いた車が来ました。安全運転に努め、大切に使用させていただきます。

総会資料の詳細は、ゆめ工房にて閲覧可能になっていますのでご入用の方はお申し出ください。今後も町田ゆめ工房への支援をどうぞよろしく願います。

～ 日頃、ゆめ工房の活動にご支援をありがとうございます。～

(2025年3月20日～2025年6月23日 順不同)

< ご寄付・ご献品いただきました >

法政大学様 諏訪賢一様 喜多美稀様 富岡真由様 宮本健人様 大森正路様 大堀夏子様 渡辺崇様

市川晴大様 あさのまき様 星野キヨ様 繁木浩様 平井明様 福本トラノ様 富岡芳典様 斎藤正代様

高祖様 奥村美紀様 つばみの会様 齋藤りつ子様 だーるまさん小泉梨絵様 佐々木極様

板垣若菜様 キッズクリニック智 渡邊智子様 平井秀夫様

< 梅の実をありがとうございました >

今年も梅摘みに行かせていただきました。梅の実合計324kg摘ませていただき、おかげさまで108瓶ほどの梅酒を漬けることができました。例年よりも多く、梅酒の保管部屋を急遽用意するくらいの在庫をつくることができました。いただいた梅を大切に、利用者の皆さんとケーキを作りたいと思います。たくさんのご寄付をいただき誠にありがとうございました。

木下工様 森しずお様 平井明様 「宮正」川端様 匿名希望様

< 賛助会にご加入・ご継続いただきました >

佐々木極様 北園孝子様 齋藤淑様 星野キヨ様 吉村竜由士様 比留間英夫様 今草太様 小泉知世様
星野啓子様 宮本健人様 矢嶋栄貴様 富岡真由様 島崎大輔様 小林祐太様 奥村美紀様 平井秀一様
大脇甲一郎様 野嶋順子様 木下恵吾様 坂田太陽様 坂田亮一様 佐々木志穂様 松本忠之様
宮崎清美様 柳下優様 吉澤武様 諸藤百合子様 瀬川真美子様 天野玲子様 上中敏夫様 山田啓史様
山崎敏弘様 雨宮利彦様 辻田実様 石塚幸平様 花嶋輝成様 佐野篤子様 佐々木清子様 進藤澄雄様
相原ブルーベリー農園 木下茂子様 内藤光様 藤吉真知子様 小林益子様 木場田實行様 小柳優子様
尾畑事務所様 キッズクリニック智 渡邊智子様 高梨栄史郎様 峰尾マツエ様 丸山敦子様 杉浦英徳様
沖本謙治様 太田雅子様 青木幸雄様 奥喜代子様 吉原修様 間世田範子様 小杉千津子様
安達貴美恵様 折井進吾様、澄江様 宮本佳子様 鈴木三枝子様 だーるまさん小泉梨絵様 木のカフェ様
吉川純子様 島崎寿夫様 渡辺崇様 室谷友英様 福屋靖子様 匿名希望様

< 夏のメダカ飼育 >

夏に向けて、少しずつ暑さが増してきましたね。みなさんのメダカは元気に過ごしていますか？

ゆめ工房で飼育しているメダカたちは順調に産卵を続けており、たくさんの稚魚（針子）が誕生しています。夏前のこの時期は、メダカにとって最も産卵しやすいシーズンです。自分のお気に入りのメダカを増やすには、まさに絶好のタイミングですね。

ちなみに私は青いらメの入ったメダカが特に好きです。メダカ飼育を始めるきっかけとなったのも、「サファイア」や「宮桜」といった品種でした。光の当たり方によって、青いらメが綺麗に輝いて見えていたことを今でもよく覚えています。今年もこれらの少し前の品種に力を入れて育てています。やはり、自分の好みに合った品種は自然と数が増えてきますね。とはいえ、今の流行りや人気の品種も意識しながら、トレンドを押さえつつ計画的に繁殖を進めていくことも大切だと感じています。

今後はInstagram（インスタグラム）でもメダカに関する情報を発信していく予定です。また、ネット販売も少しずつ進めていきますので、これからのゆめ工房のメダカ部門にもぜひご期待ください。

吉澤